

1,250の団体が、「命を大切にすることを育む県民運動」の推進に取り組んでいます。

平成16年に設立された「命を大切にすることを育む県民運動推進会議」の会員団体が中心となり、命の大切さを伝えるメッセージの発信や、体験活動などの取り組みを通じて、県民総ぐるみで「命を大切にすることを育む県民運動」を進めています。

家庭では・・・

- ◆親と子のふれあいを大切にしましょう!
- ◆社会の基本的なルールやマナーを子どもにきちんと教えましょう!

地域では・・・

- ◆子どもや家族が参加できる体験活動に取り組みましょう!
- ◆子どもは地域の子としてみんなで育てましょう!

県や各市町村では・・・

- ◆積極的に情報発信し、「命の大切さ」を伝えます。
- ◆各種施策の充実を図ります。



幼稚園・保育所・学校では・・・

- ◆幼児期から命を大切にすることを育みます。
- ◆道徳教育の充実を図ります。
- ◆豊かな心を育む体験活動を充実していきます。

企業や団体では・・・

- ◆親子で参加できる行事を企画するなど、子どもの育成に積極的に参加しましょう!
- ◆新聞やテレビ、チラシ・会報などで、「命の大切さ」を伝えるメッセージの発信を行い、県民運動を盛り上げましょう!

県ではこのような事業を展開しています

あいさつと声かけて、心がつながる

知事に認定された各地区の「声かけリーダー」が、それぞれの地域で声かけ推進を呼びかけています。大人から子どもまで、みんなが声をかけあうことで、子どもたちが人と人との温かな絆を感じ、命を大切にすることを育みます。

「おはよう」「元気?」・・・家庭や学校、ご近所などで行うちょっとした「あいさつ」や「声かけ」で、子どもたちと心がつながります。



同世代で助け合い、支え合う

「同世代応援メッセージ大会」の開催や大会を記録したDVDやホームページからの動画配信で、中・高校生の命の大切さを伝えるメッセージを同世代の子どもたちに広く発信しています。

今年度の「同世代応援メッセージ大会」は、来年1月12日に青森市で開催。出場者の募集は6月15日から行います。

詳しくはホームページをご覧ください。



体験活動が、子どもの心を育む

体験活動は、子どもたちの、命を大切に仲間を思いやる心を育むとともに、刃物等の正しい使い方の習得にもつながります。県では今年度、県内3地域でものづくり等の体験活動を行い、地域での活動の定着に向けて、活動実践者と参加者との交流会を実施することとしています。

体験活動、交流会の日程など、詳しくはホームページをご覧ください。



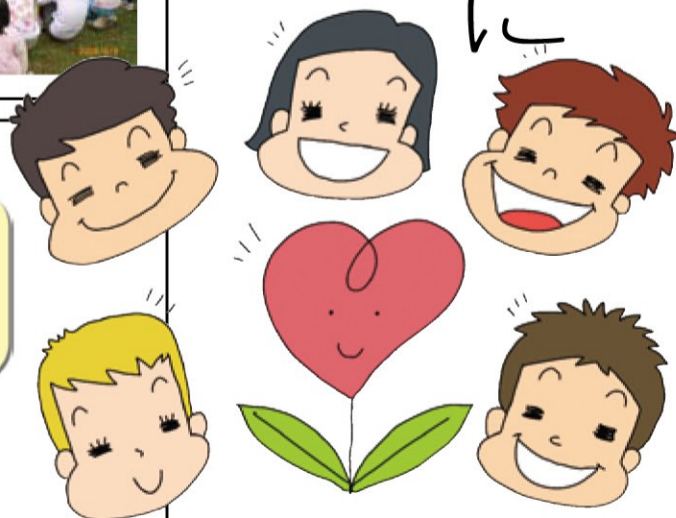
子どもたちの、命を大切にすることを育むために、みんなの“チカラ”を結集しよう。

「命を大切にすることを育む県民運動推進会議」会員募集

一緒に取り組みに参加していただける企業、団体の皆さまを募集しています。詳しくは、ホームページをご覧ください。担当課までお問い合わせください。

「命を大切にすることを育む県民運動推進フォーラム」開催

県民運動について理解を深めていただくため、10月23日に青森市でフォーラムを開催します。詳しくは、ホームページをご覧ください。たくさんの皆さまの参加をお待ちしています。



青森県の未来を担う子どもたちが、命を大切に、他人への思いやりを持ち、たくましく、健やかに成長できるように、県では「ひとつのいのち。みんなの、だいじなのち。」をキャッチフレーズに、「命を大切にすることを育む県民運動」を展開しています。子どもたちの可能性を大きく伸ばし、ふるさと青森を愛する「人財」として育んでいくことは、大人の大きな責務です。どんなことでも、できることからひとつずつ、一人ひとりが取り組むことで、子どもたちを育む大きなチカラにつながります。

ひとつのいのち。みんなの、だいじなのち。
子どもたちの、命を大切にすることを育んでいくために